

中学校技術 高校工業
製図

等角図・キャビネット図
第三角法による正投影図



01

製図とは

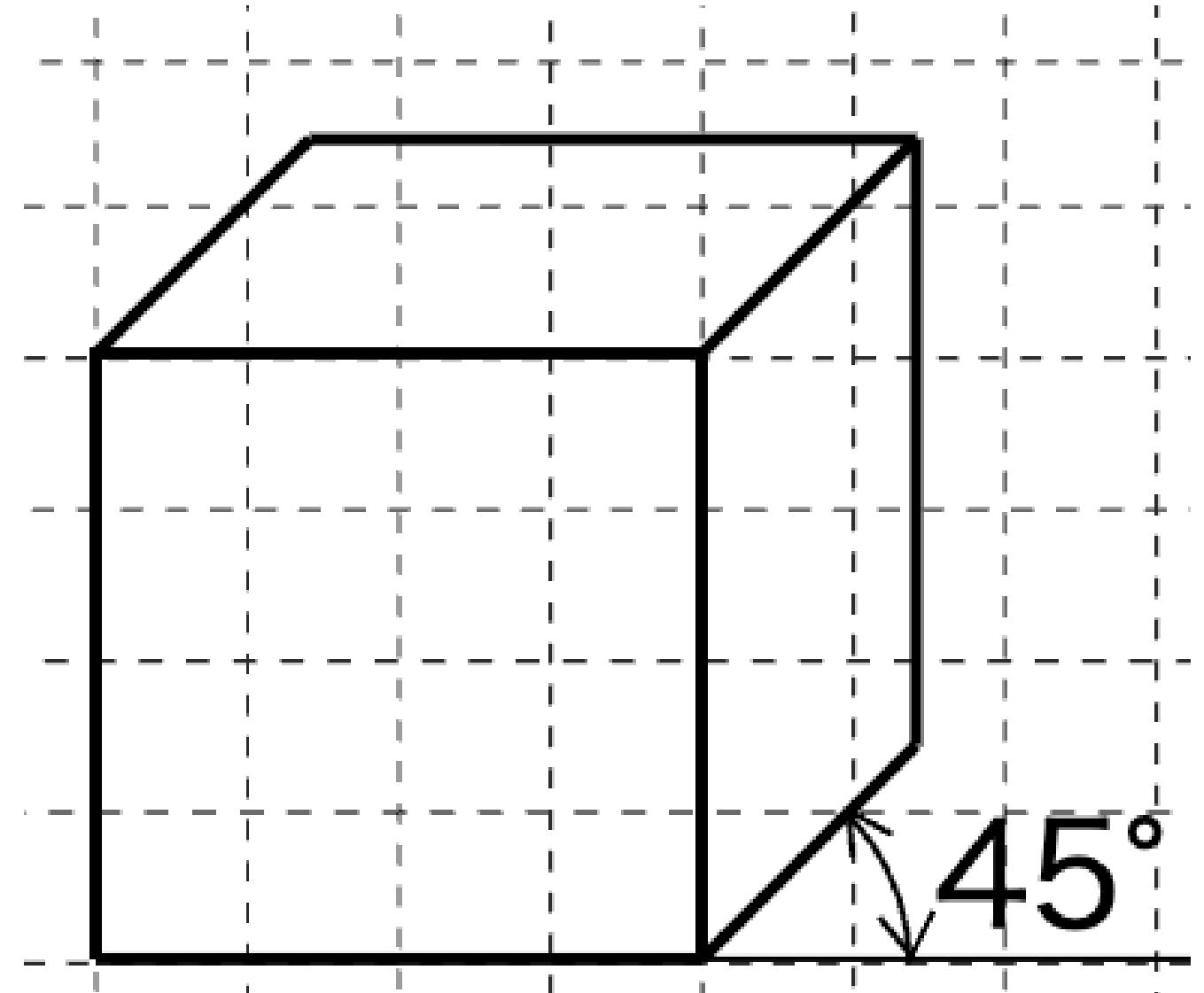
実際の製品では、通常設計者と製作者が異なります。設計者は自分の考えを図面を通して製作者へ伝えます。

そのため、誰が見ても正しく伝わるように図面を描くために決まりなどがあります。日本ではJIS（日本工業規格）という規格に則って図面を描きます。

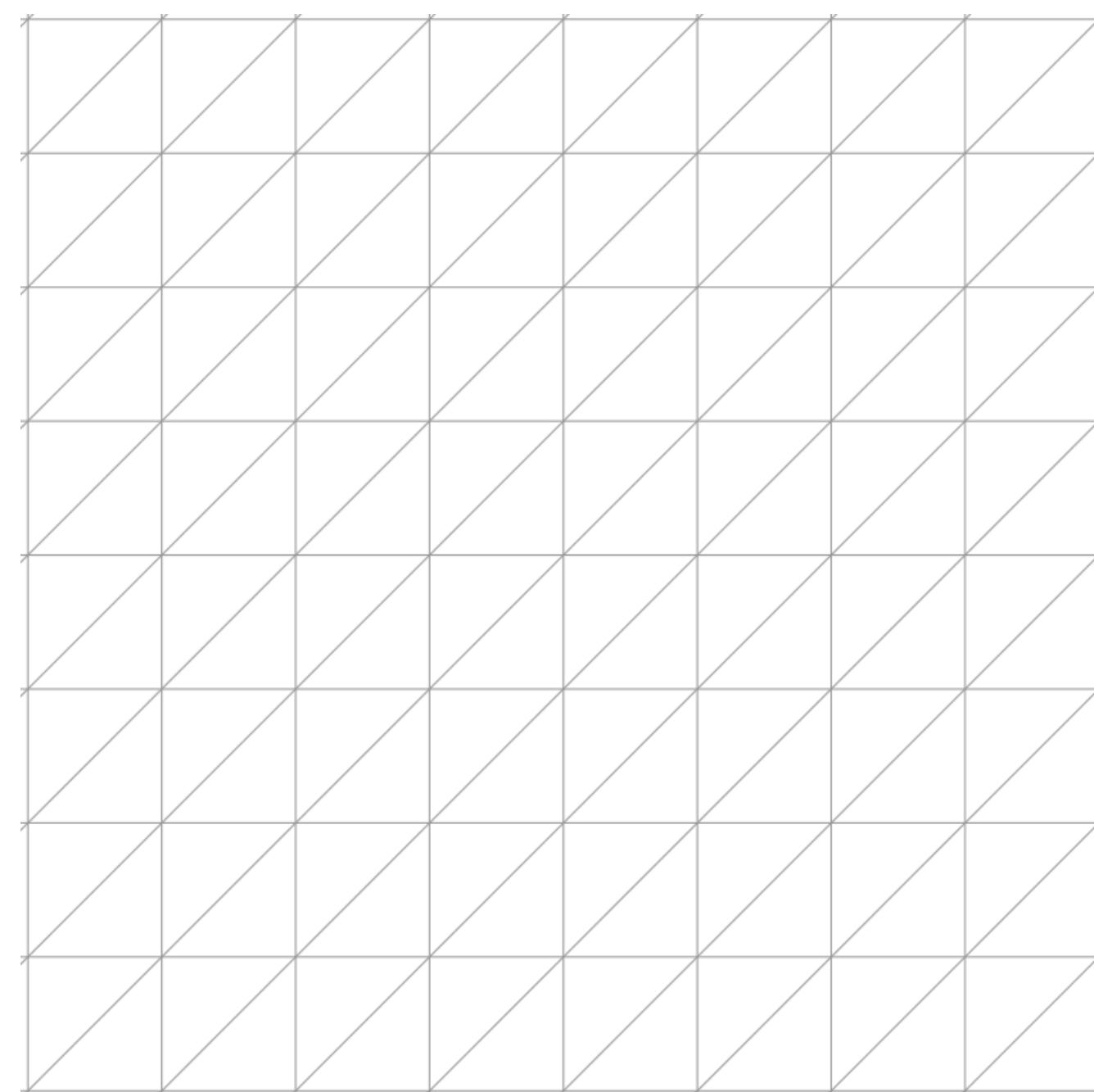
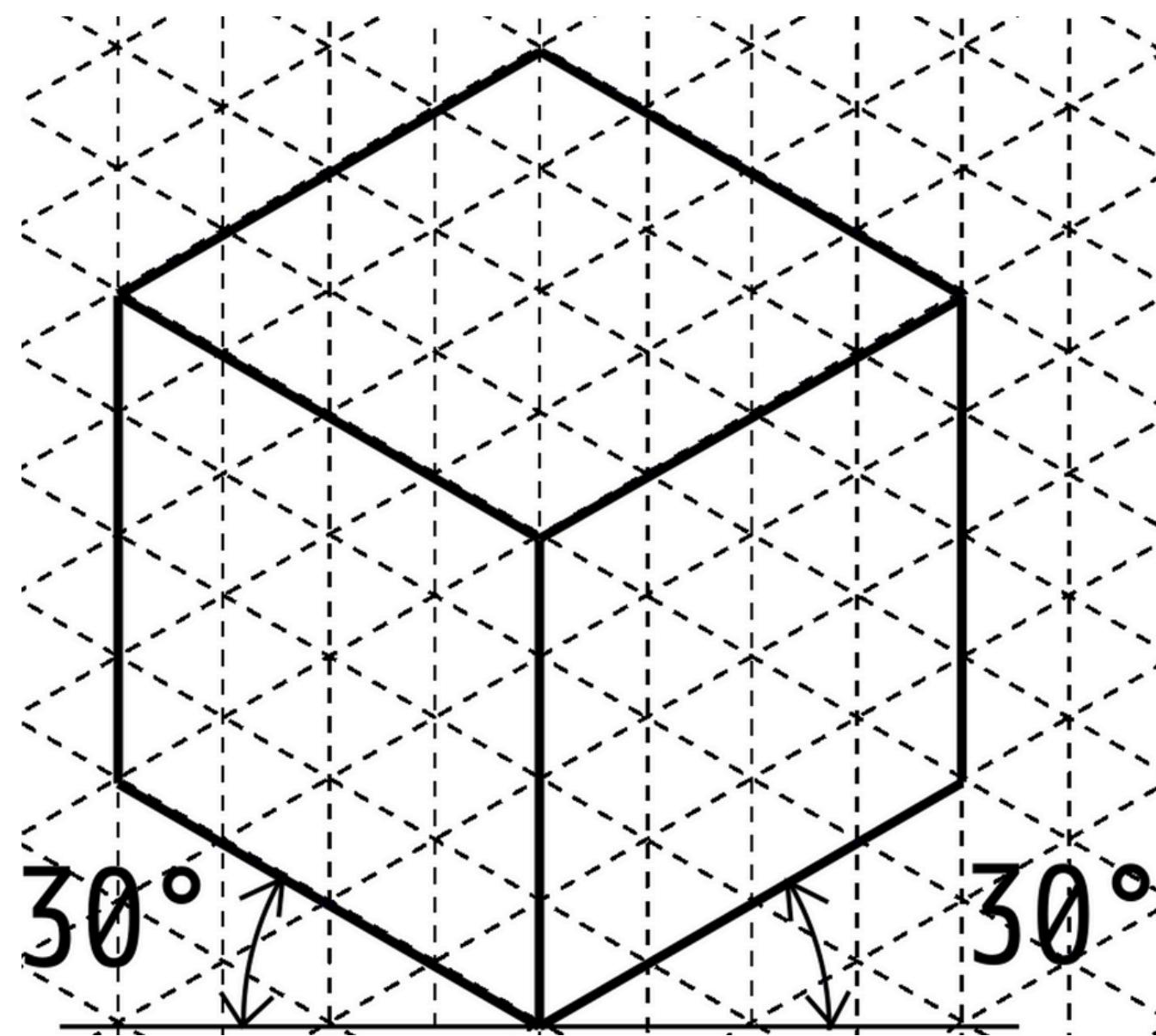


① ()
→ 立体の② () となる面を
实物と同じ形に書き、奥行きの辺
を③ () 傾けて、実際の長
さの④ () の割合で表す

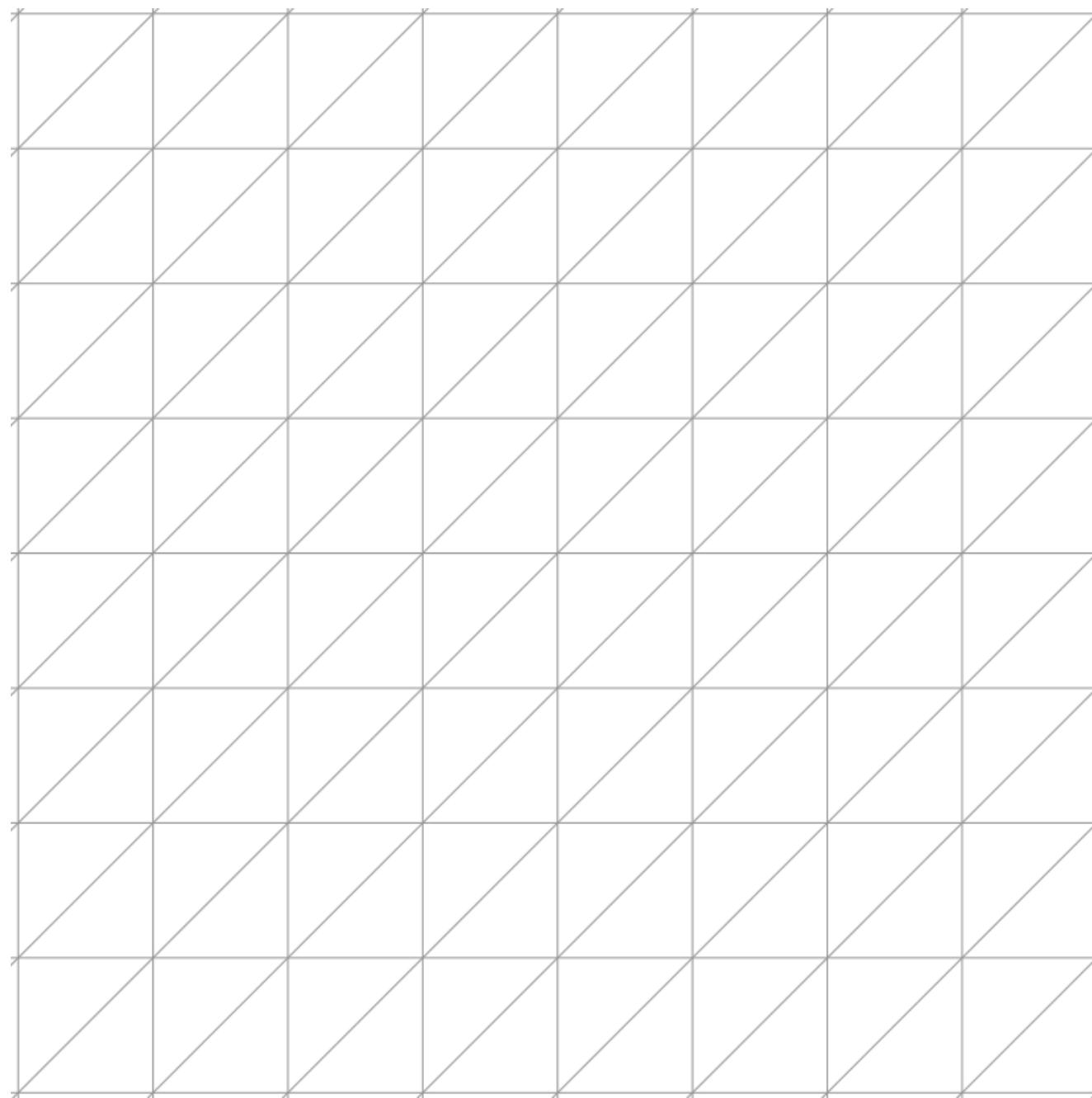
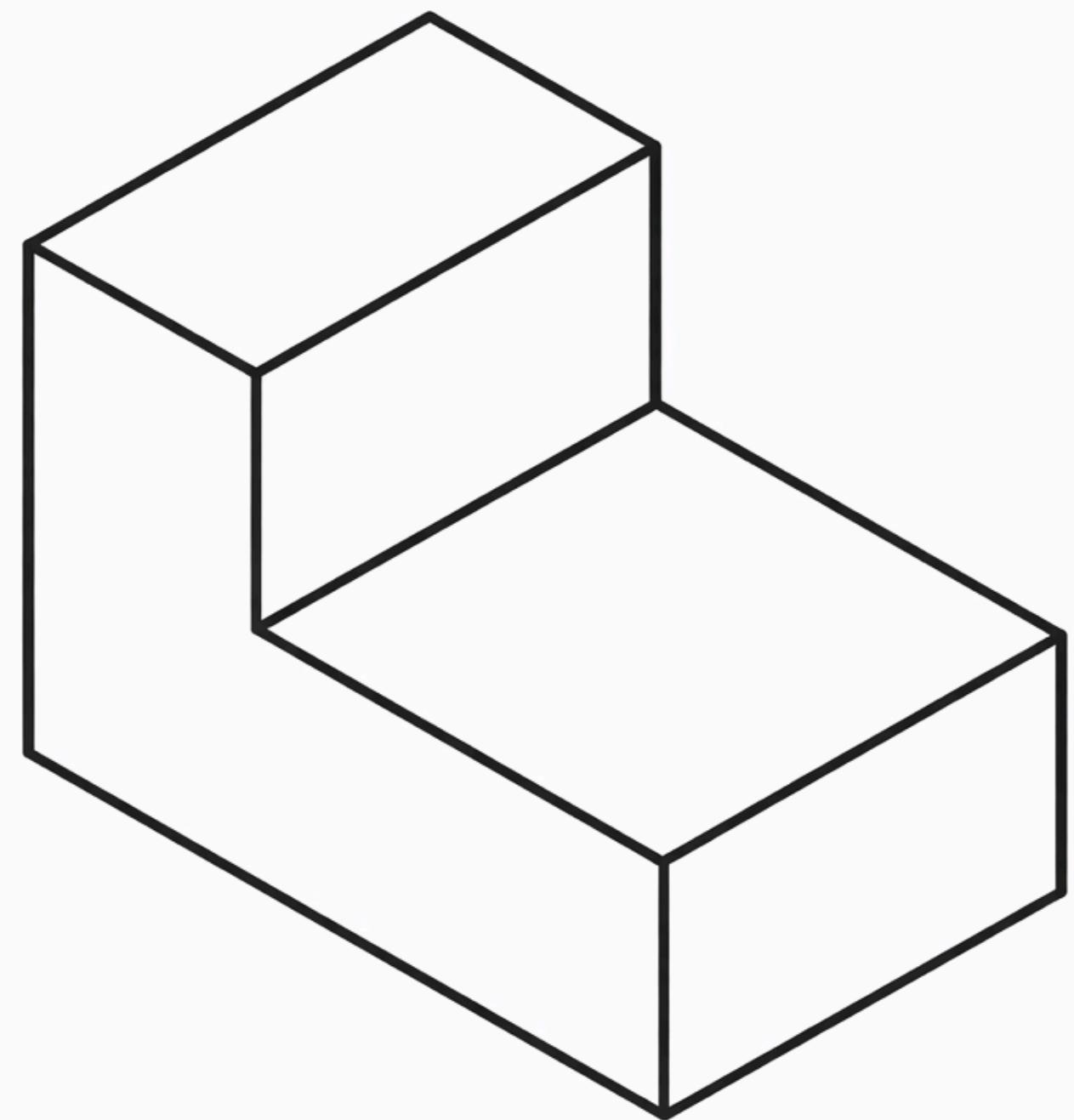
・特徴
→ 立体の⑤ () の形を表す
のに適している。



キャビネット図の描き方

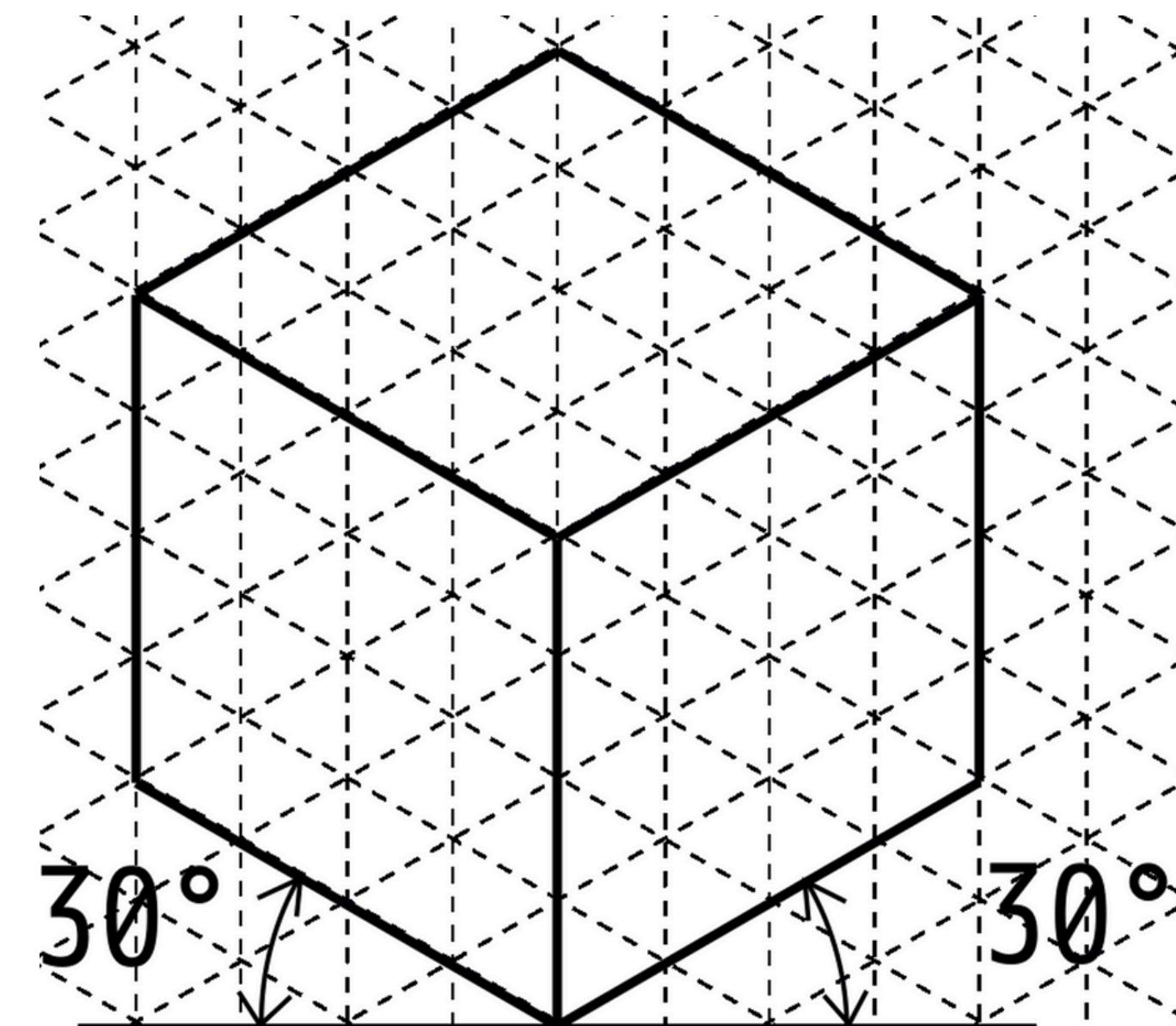


キャビネット図の描き方

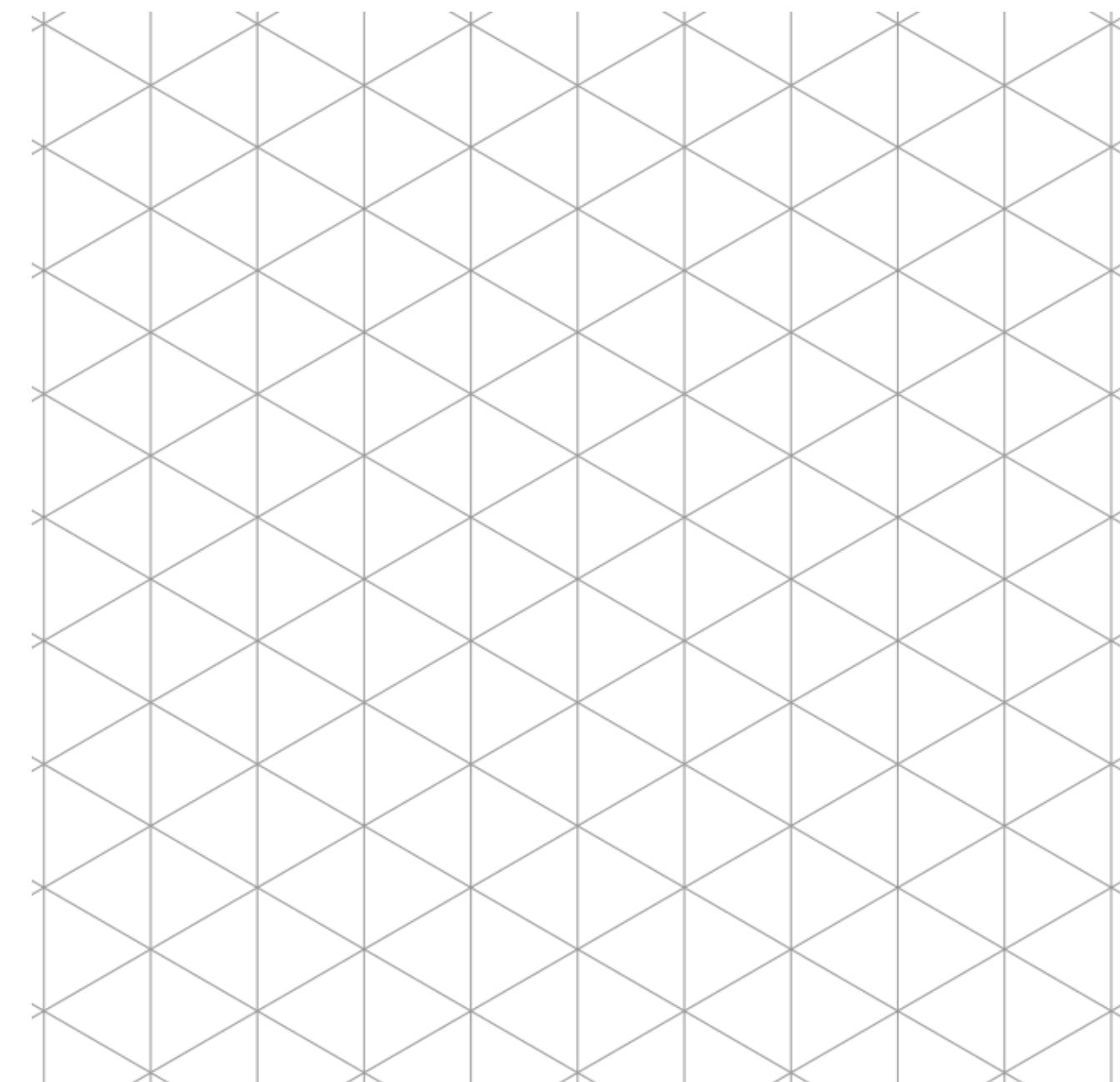
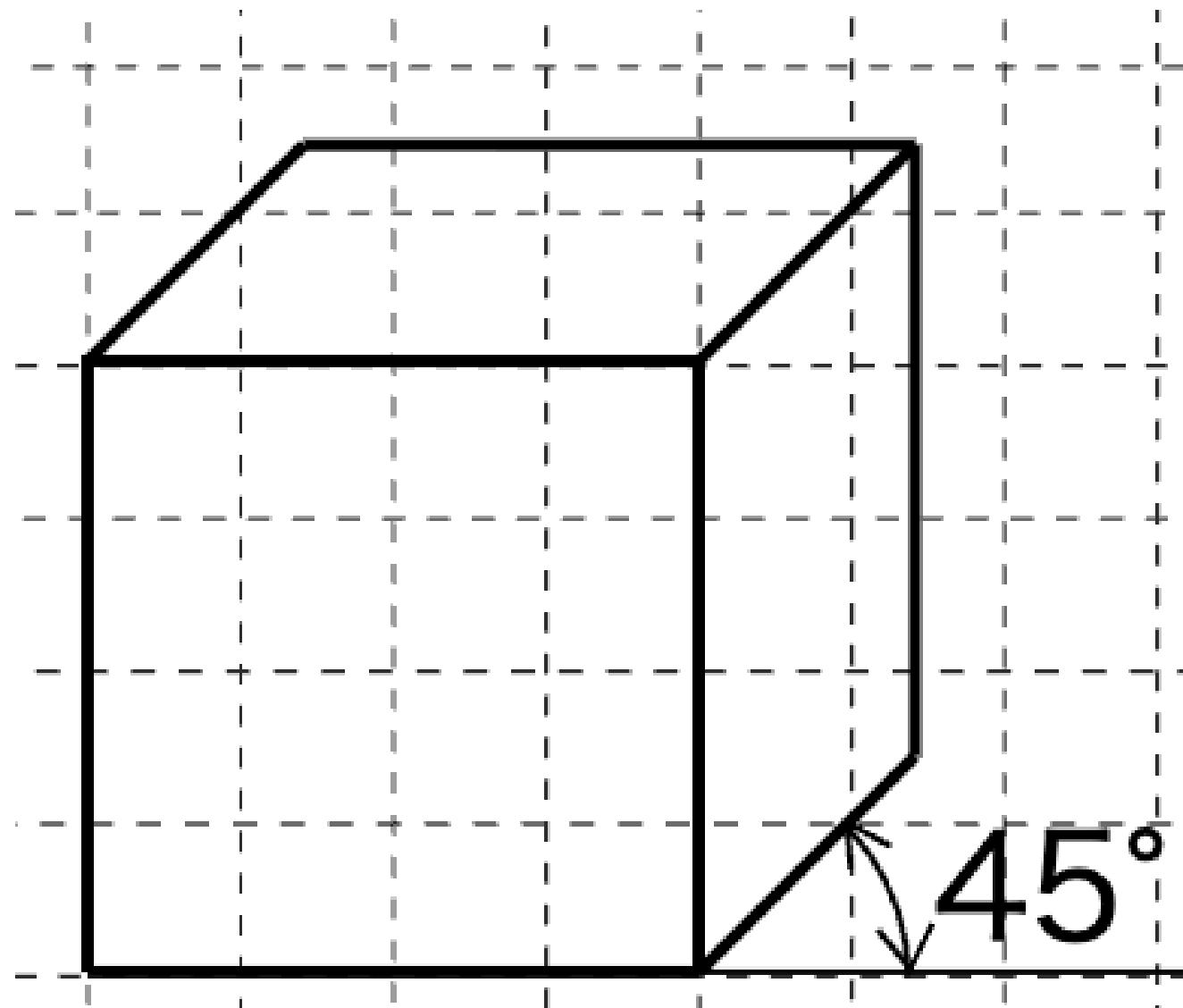


① ()
→立体の底面の直角に交わる2辺
を水平線に対して② () 傾
け、立体の縦・横・高さの3辺の
比率を③ () 表す。

・特徴
→立体の④ () の形を表す
のに適している。



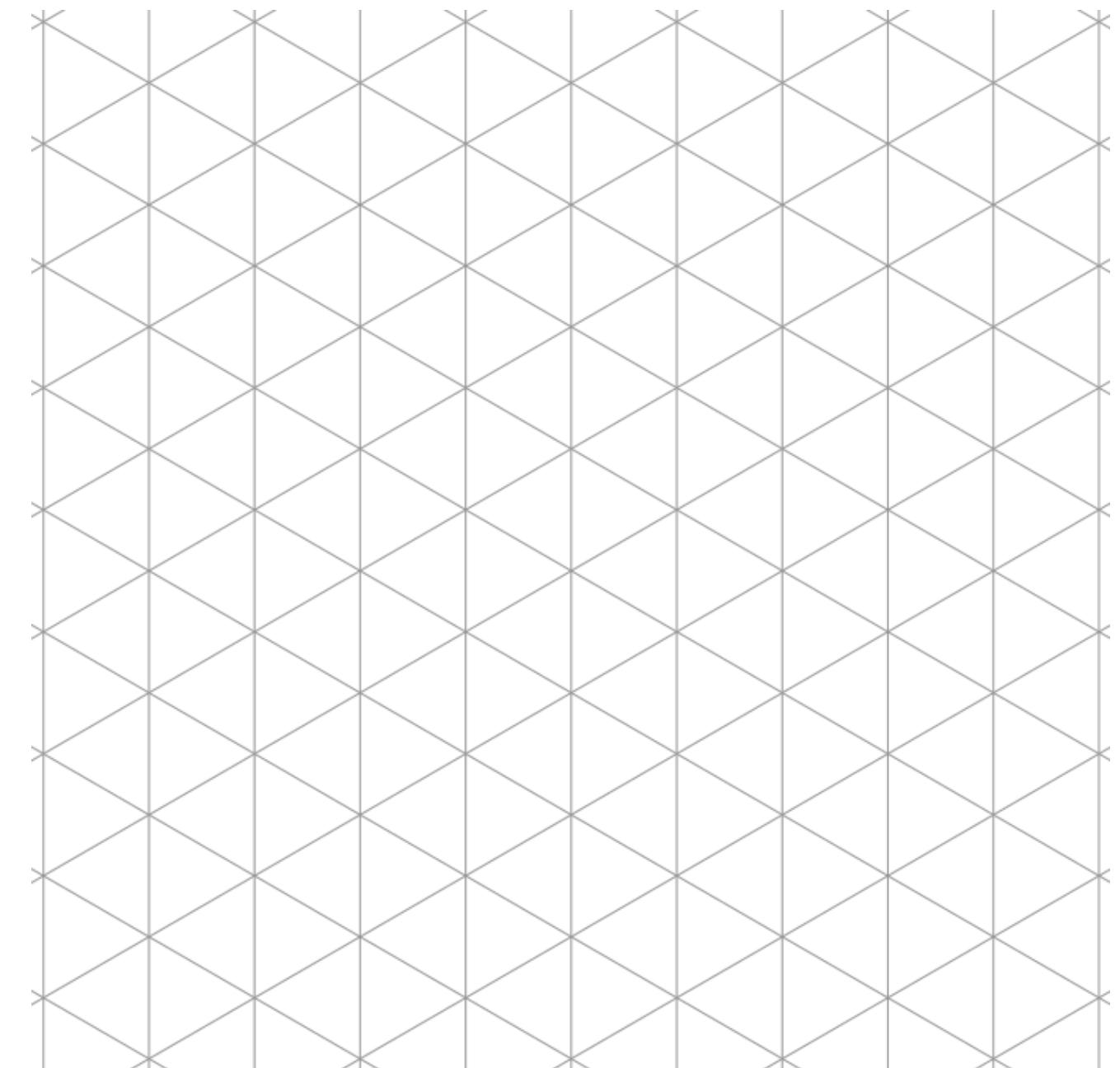
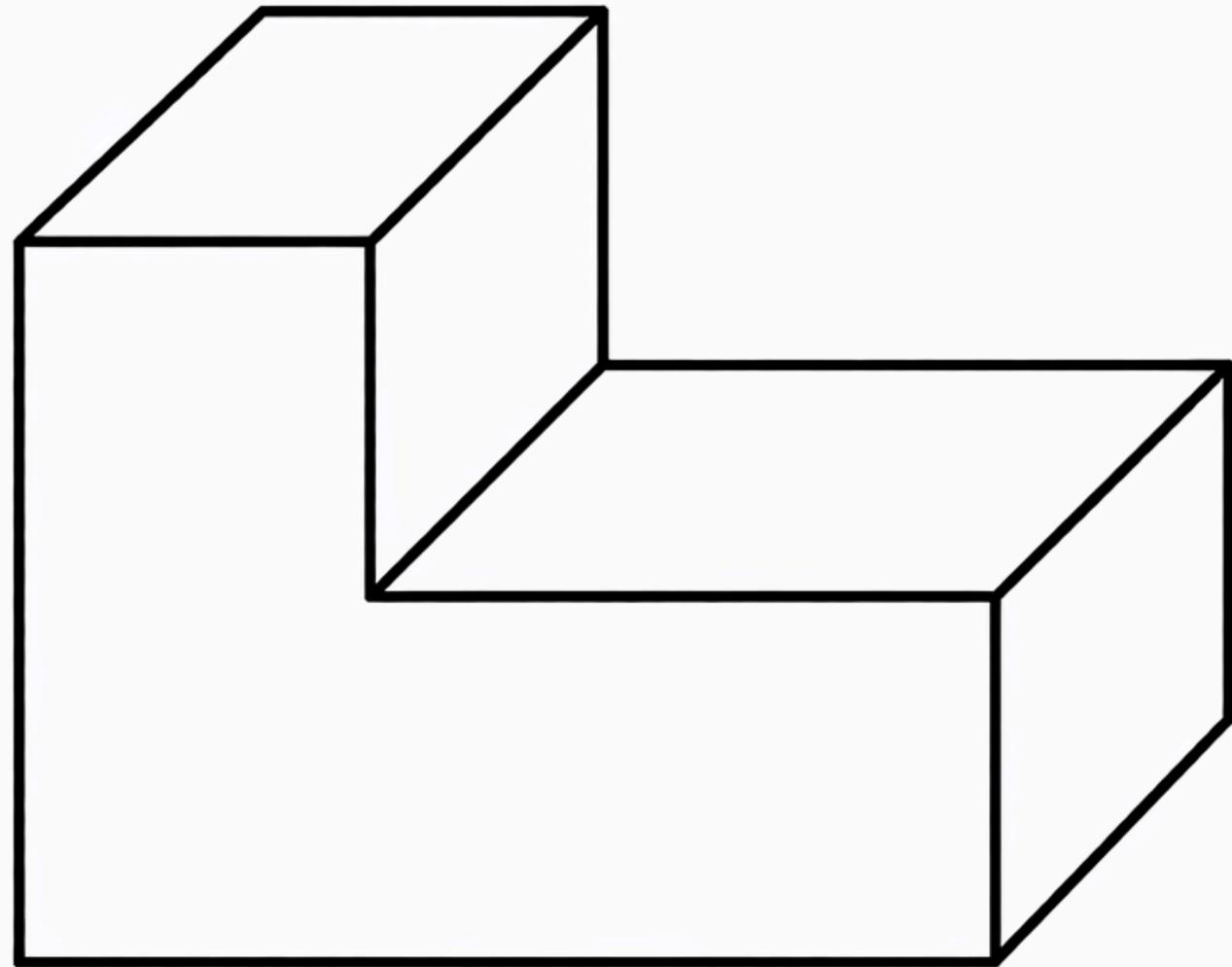
等角図の描き方



03

等角図

等角図の描き方

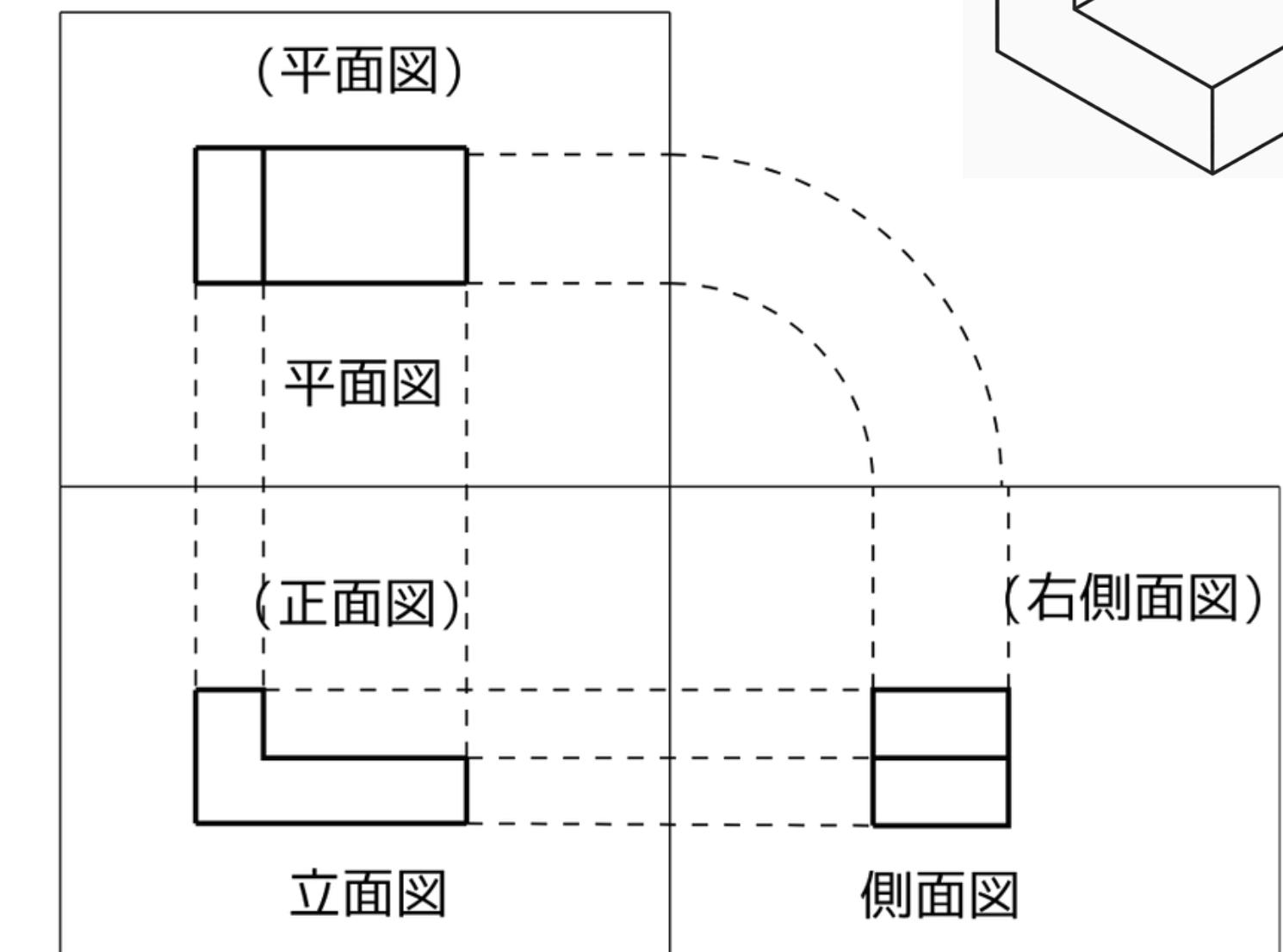


① ()
→立体の手前に互いに直角に交わる

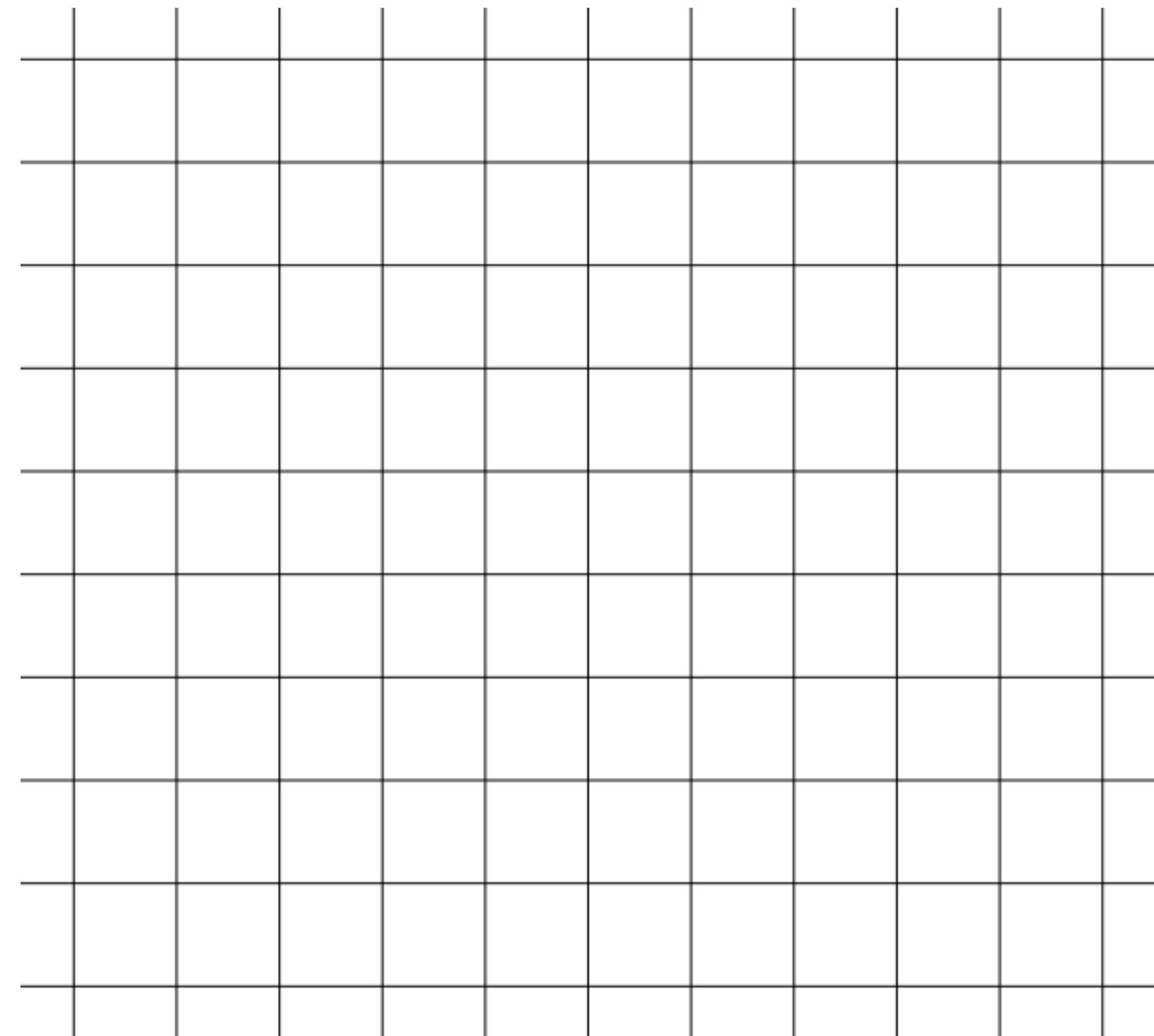
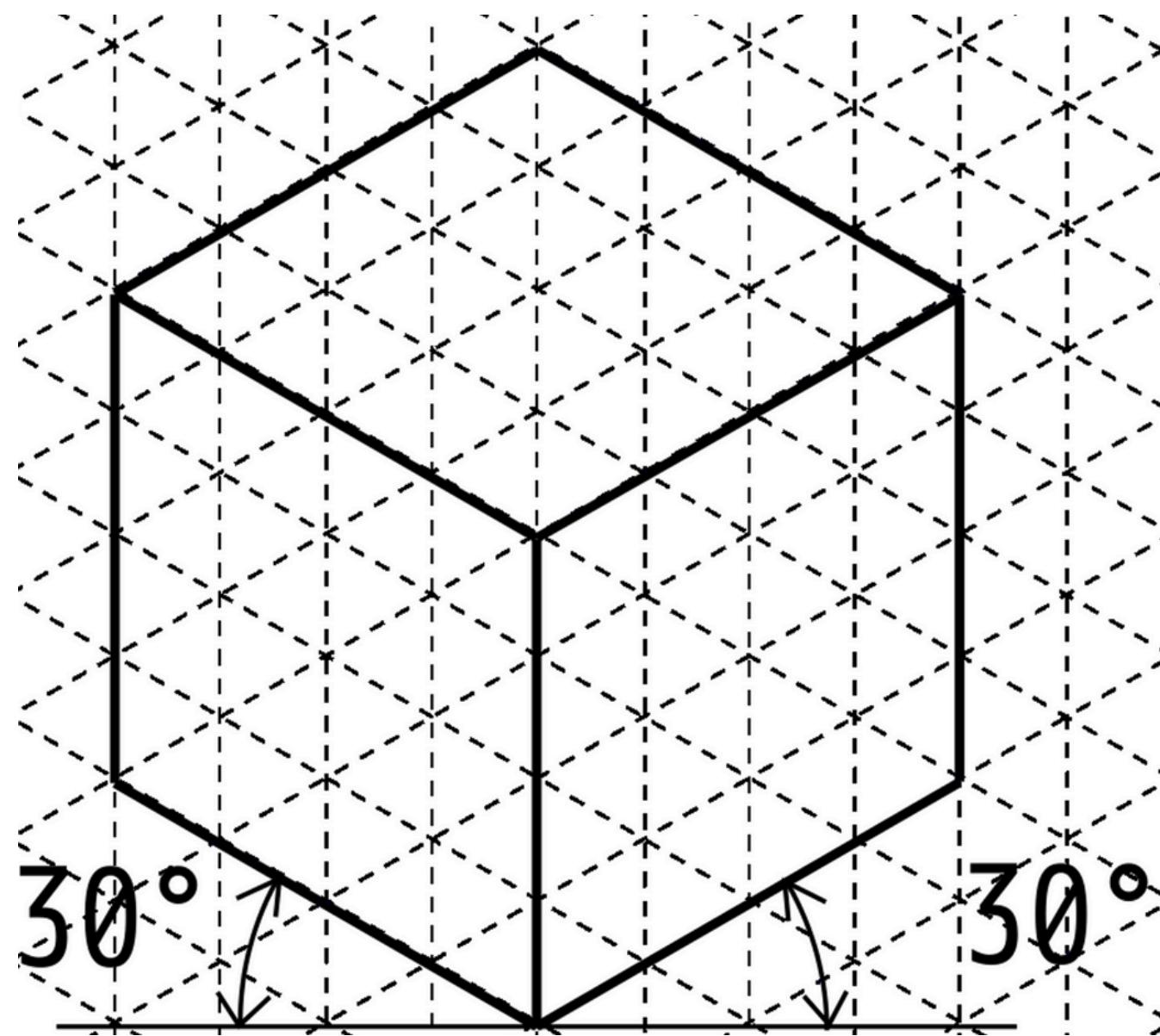
透明な② () の画面を置
き、各画面に対して③ () の
方向から見た形そのまま画面に映し
たと考えて描く図。

・特徴

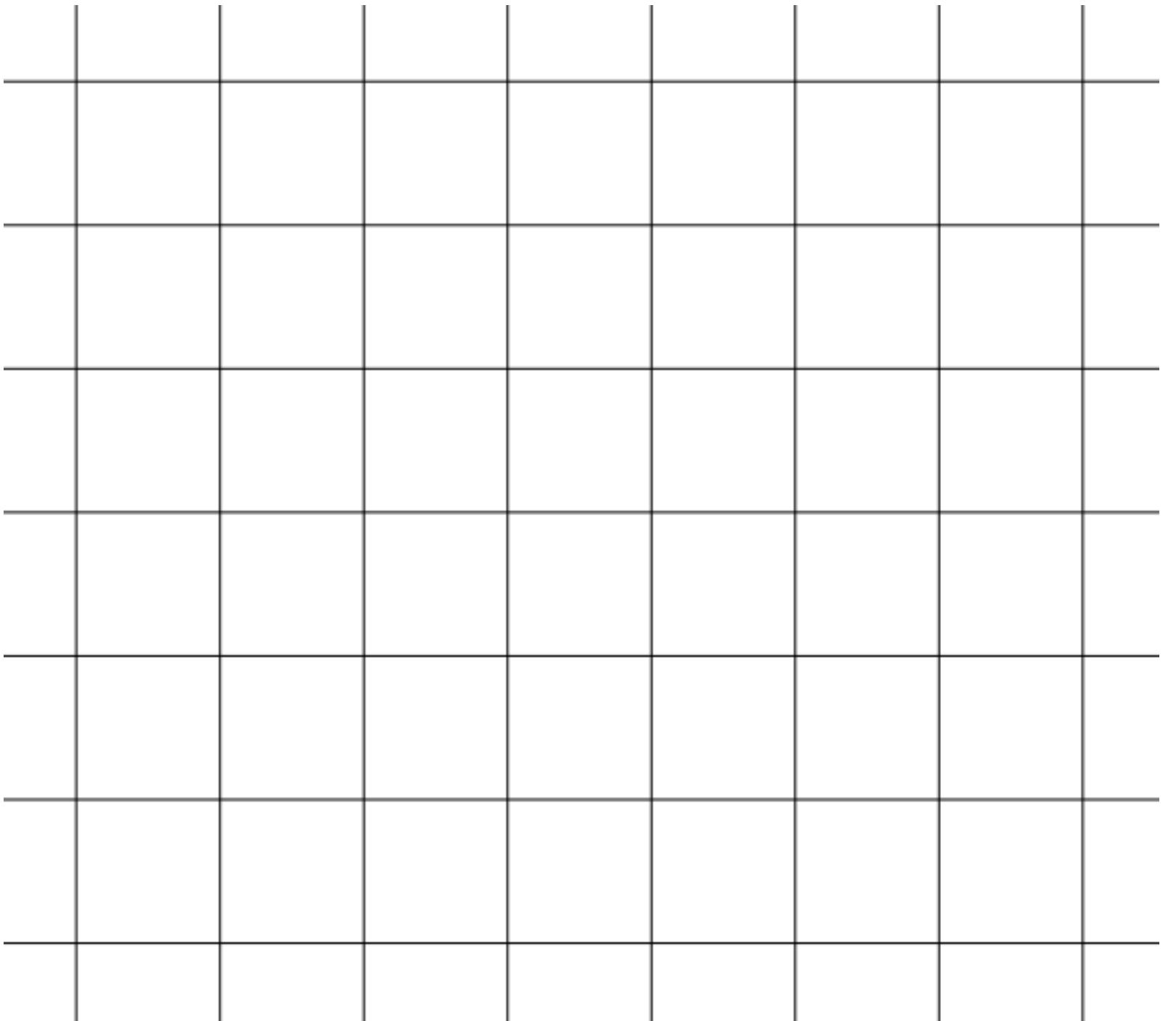
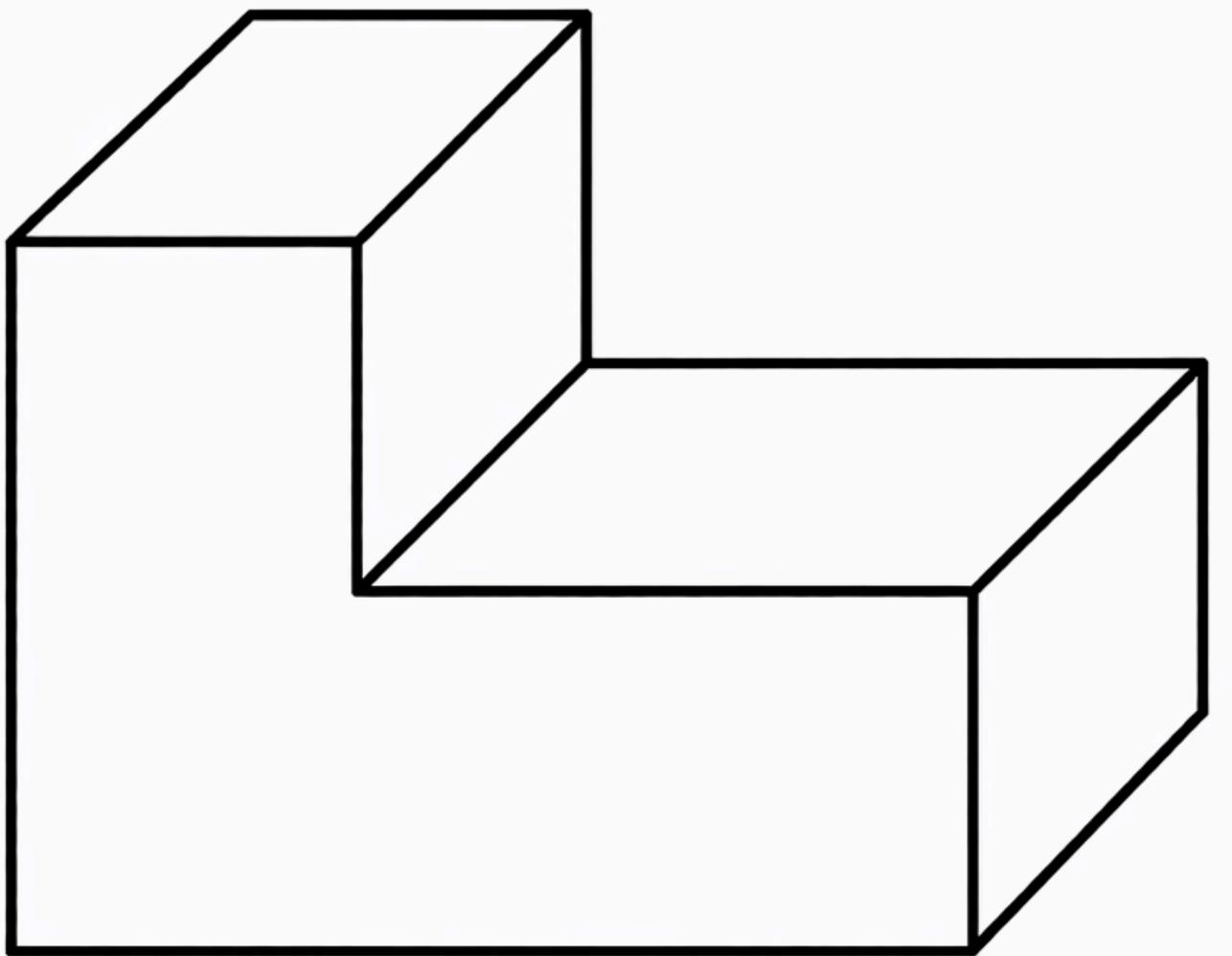
→等角図やキャビネット図では、表
すことが難しい、部品の正確な④
() や⑤ () なども
表現することができる。



第三角法による正投影図の描き方



第三角法による正投影図の描き方



君ならできます。
頑張って！